

ゼミ活動報告 「2014年三商大討論会」

渡辺 久晃

11月30日(日)に、神戸大学と一橋大学との三商大討論会が開催されました。今年は市大開催ということで、にっしょんやPA班のみんなが中心となっておもてなしの準備をしておりました。今年は神戸大学からは砂川ゼミ、梶原ゼミが、市大からは石川ゼミ、宮川ゼミが参加となり、計6チームでの研究発表となりました。神戸大学のみなさん、遠いところよくお越しくださいました。

発表の順番はどうやらくじ引きにて決めたようですが、我らがゼミ幹にっしょんが神懸かり的なくじ運を発揮し、宮川ゼミが一番手、二番手を務めることとなりました。ちなみに僕のチームが一番手で、思わず「まじかよ！」と言ってしまいそうでしたが、逆に流れを作ってやろうと意気込んでプレゼンに臨みました。



プレゼンのあとは質疑応答の時間が設けられていたのですが、僕たちの研究テーマである「リキャップCB」や統計に関する質問をしてきてくれ、興味を持って聞いてもらえて嬉しかったです。質問に焦らず丁寧に、かつ理論的に答えていくという姿勢も貫き通せたと思います。プレゼンや質疑応答ではベストが尽くせ、とてもいい経験となりました。

他のチームの研究発表も興味深く聞かせてもらいました。今回は6チームの発表ということで長い時間発表を聴いたり、質疑応答をしていたのですが、どのチームの発表も面白く終わるまで全く疲れを感じませんでした。今回はひとりで5つも質問を繰り出したりと、ひとりで盛り上がっていたことを少し反省していますが、とにかくとても刺激的で楽しく、勉強になった討論会でした。

そして討論会のあとは天王寺まで赴き懇親会を開催しました。熱い議論を交わした他のゼミのみんなと大学のことや勉強のこと、恋愛や遊びなどのプライベートなことまでいろいろな話をして意外なほどに仲良くなることができ、とても充実した懇親会でした。各ゼミに各ゼミなりの個性があり、違う文化や考え方に多く触れることができたので、本当に楽しかったです。お互いのゼミの活動や勉強についての話が一番活発に行われたと感じましたが、その日一



本稿は大阪市立大学商学部宮川研究室ゼミ生の活動報告を目的として本学学生が作成したものです。本稿に掲載される個人名や企業名はご本人のご協力を得て掲載許可をいただいています。ただし、内容については執筆者の主観的感想や主張が入っており、事実とは異なる場合があります。本稿の目的以外にご使用にならないようお願いいたします。

嬉しかったのが「宮川ゼミは勉強もしっかりしているし、みんな仲良くて本当に楽しそうだね」と言われたことでした。当たり前になっていましたが、このメンバーで勉強ができることは幸せだと思います。

今回の討論会では、宮川ゼミの4期生が1年前よりも確かに成長していると実感できました。しかしまだ足りないところも実感させられ、もっと先生のもとで学んでいきたいと感じました。これからも切磋琢磨していきましょう！最後に、今回熱い議論を交わした砂川ゼミ、梶原ゼミ、そして石川ゼミのみなさん、本当にありがとうございました。



本稿は大阪市立大学商学部宮川研究室ゼミ生の活動報告を目的として本学学生が作成したものです。本稿に掲載される個人名や企業名はご本人のご協力を得て掲載許可をいただいています。ただし、内容については執筆者の主観的感想や主張が入っており、事実とは異なる場合があります。本稿の目的以外にご使用にならないようお願いいたします。